

議第 1 号議案

平成 26 年 2 月の豪雪被害に対する激甚災害指定を求める意見書案

上記意見書案を別紙のとおり会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

平成 26 年 2 月 24 日

提出者	桐生市議会議員	佐	藤	光	好
賛成者	桐生市議会議員	福	島	賢	一
	同	山	之	内	肇
	同	小	滝	芳	江
	同	岡	部	純	朗
	同	井	田	泰	彦
	同	飯	島	英	規
	同	渡	辺		修
	同	西	牧	秀	乗
	同	伏	木	康	雄

桐生市議会議長 相 沢 崇 文 様

平成 26 年 2 月の豪雪被害に対する激甚災害指定を求める意見書

平成 26 年 2 月 8 日の積雪に加え、同 14、15 日の記録的な大雪は、市民生活に甚大な被害をもたらした。

今もなお、多くの被災者の方々は、二次災害や今後の生活等、多くの不安を抱えながら不自由な生活を余儀なくされている。

桐生市においても、災害復旧に向けて全力で取り組んでいるところであるが、この甚大な被害に対しては、県及び市の対策に加え、国のさらなる支援が不可欠である。

については、今回の歴史的な大雪に対する被害について激甚災害に指定することを強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 26 年 2 月 日

桐生市議会議長 相 沢 崇 文

衆 議 院 議 長  
参 議 院 議 長  
内 閣 総 理 大 臣  
総 務 大 臣  
財 務 大 臣  
農 林 水 産 大 臣  
国 土 交 通 大 臣  
内閣府特命担当大臣（防災）

あ て